令和8年度　中野市立高丘小学校学校便り　　令和8年10月26日（月）

たかおかだより　8号

（文責：佐藤）　高丘小 Facebook ページ→

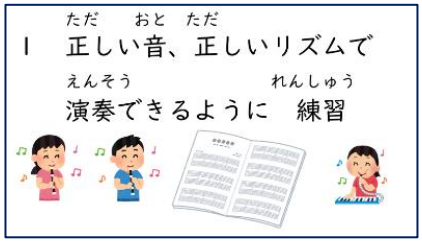
１０月の校長講話より（抜粋）

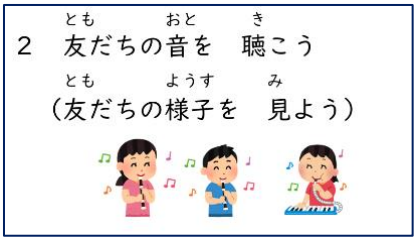


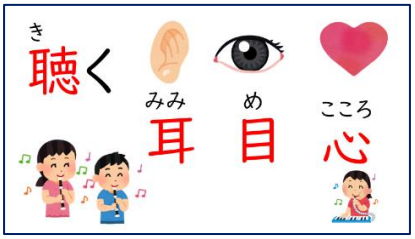
音楽会まであと１２日です。合唱は、一日１回歌ったとして何回歌えるでしょう。一日２回歌ったとして何回歌えるでしょう。そうです。12回ですね。限られた時間を上手に使ってほしいです。これからどんなふうに練習をすればいいでしょうか。皆さんは、どんな音楽会にしたいですか。教えてくれる人はいますか。

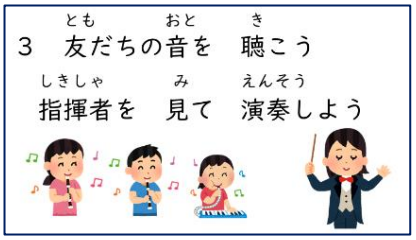
＜発言してくれた１年生と６年生＞
一年生「もうちょっと、楽器をうまく使えるようになりたいです」
六年生「最後の音楽会なので、しっかりできるように頑張りたいです」

「こんなふうに頑張りたいな、こんなふうにしたいな」といった目標が、一人ひとりにも、また、クラス全体でもあると思います。





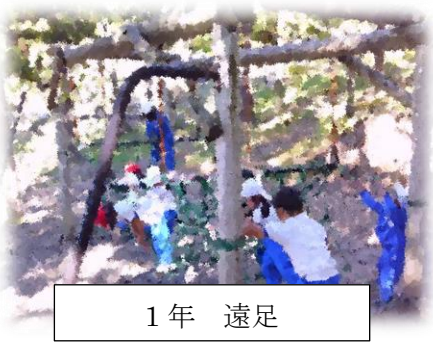




さて、学校全体の音楽会の目標もあるのですが、知っていますか。児童玄関に掲示してありますね。６年生の皆さんが目標を考えてくれました。全員で声に出して読んでみましょう。「音を合わせ　リズムを合わせ　心を合わせて　ステキなハーモニーを奏でよう」です。音を合わせ、リズムを合わせ、心を合わせるときに大事なことは何でしょう。これを考える時、ヒントとして４年生が練習している写真を見てください。４年生の皆さんは、「正しい音や正しいリズム」で演奏できるように、楽譜を見なくても大丈夫なくらい練習してあるみたいです。そのうえで、「よい音」を目指して練習しています。ふざけて出す音は騒音になってしまいます。「よい音」を目指しましょう。ただ、間違えてしまうときはあります。一生懸命練習していて間違った音を出すのは悪いことではありません。それでは、音を出していないとき（休符の記号のとき）は、皆さんは何をしていますか。（「息つぎ」の声）そうですね。息つぎをしたり次の歌詞を思い出したりやることがたくさんあります。音を出さないときも大切にしましょう。続いて、「友だちの音を聴こう」です。「聴く」という漢字には、「耳」「目」「心」が入っていますね。友だちの出している音に、「耳」や「目」や「心」を向けてしっかり聴くことが大事です。練習の時は、友だちの様子を見て気持ちを合わせましょう。次に、全員で合わせる時は、「友だちの音を聴こう。そして、指揮者を見て演奏しよう」が大切です。この３つのステップを大切にすると、皆さんの音や心が合ってくると思います。

クラス合唱は、中学校にもあります。ただ、クラスで合奏することは、小学校が最後かもしれません。部活動やサークル、オーケストラなどに取り組めば合奏することもあるかもしれませんが、音を合わせて、リズムを合わせて心を合わせてクラスみんなで奏でる合奏は、今しかできないことかもしれません。１７０人でつくる高丘小学校の音楽会は、皆さんも楽しみだと思いますが、先生たちもお家の方も楽しみです。今日、お話したことを考えながら頑張って素晴らしい音楽会にしましょう。

学びのあしあと



1年　遠足



2年　乗り物遠足（紙漉き体験）



3年　みそクッキー作り



1年　栗を食べました



2年　生活科「砂遊び」



3年　算数「長さ調べ」

上：中野市博物館ではプラネタリウムや展示の見学をしました。アスレチックでは思い切り体を動かして遊びました。下：高丘公園で拾ってきた栗をゆでて食べました。ホクホク甘い栗に１年生はニッコリ笑顔になりました。

上：電車に乗って飯山方面に行き、紙すき体験や新幹線の見学をしました。石臼で大豆をひいてきな粉も作りました。下：生活科では、たくさん砂場遊びをしています。思い思いに、山や川を作りました。

上：自分たちで仕込んだ味噌を使って、「みそクッキー」を作りました。みんなで協力して、おいしいみそクッキーを完成させました。下：ｋｍ（キロメートル）の学習をするため、長い巻き尺を使って色々な物の長さを測りました。



4年　社会見学



5年　社会見学



6年「草付き穴」の見学



5年　リンゴ栽培



6年　修学旅行

上：水源や浄化管理センターの見学に行きました。多くの工程や人の力を経て自分たちのもとに水が届くことが分かりました。下：学級で育ててきた小麦を収穫し、穂を摘みました。この小麦でどんな活動をしていくか、自分たちで考え相談して決めていきます。

上：ベイクックや県立美術館、NHKなどに行きました。自分たちの生活と関わっている食料や情報などについて学びました。下：金井さんにご指導いただきながらリンゴの学習をしています。先日は、「葉摘み」を行いました。今後、販売活動の計画もしていきます。

上：「草つき穴」のお話を読んで考えたり、実際に見学に行ったりして、同和学習に取り組んでいます。下：修学旅行に行きました。国会議事堂や東京タワー、造幣局、科学技術館などの見学や体験から多くを学びました。「マナー・メリハリ・声がけ・協力」を大切にしたのでステキな思い出となった修学旅行でした。